

留学生等地域交流実証事業事務局運営業務に関する質問及び回答

項番	質問項目	質問	回答
1	実施要領P3 6参加表明書等の提出	消費税及び地方消費税に関する証明書(納税証明書又は未納税のない証明書)1部(写し可)の発行時期に指定はあるか。(2025年4月取得など)	市税の滞納がないことの証明書に準じ、参加表明書の提出日以前30日以内に交付を受けたものを提出ください。
2	実施要領P3 7企画提案書等の提出	プロポーザルに関する資料は、PowerPointでの提出が可能か。Wordの提出が推奨されているか。	企画提案書は、書面での提出となります。なお、作成に用いるファイル形式(PowerPoint、Word等)の指定はございません。
3	実施要領P6 10個人情報の適正な取り扱い	個人情報の適正な取り扱いに関する資料(案)は共同事業体の全事業者分の提出が必要か。	個人情報の適正な取り扱いに関する資料(案)は共同事業体内で「個人情報の適正な取り扱いに関する資料」の提出を要する業務に従事する事業者分について提出が必要となります。個人情報の取扱いがない事業者分の提出は不要です。
4	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	業務内容の「実証案件の募集」に関し、募集対象は仙台市民や東北大学学生を含む関係者など広く公募することを想定しているのか。	仕様書4(1)①ア～エに記載のとおり、学校、町内会等地域団体、市内企業を対象に広く公募すること、受託者による掘り起こし・開拓を行うことを想定しております。
5	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	「留学生等が参加する実証案件を募集するとともに、案件の掘り起こし・開拓を行うこと」と記載があるが、掘り起こしをする案件について教えていただきたい。	「案件の掘り起こし・開拓を行うこと」という部分で指す「案件」は、「留学生等が参加する実証案件」と同一となります。募集・掘り起こし・開拓した実証案件から8件以上を実施いただく形となります。
6	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	実証案件の会場として仙台市関連施設を優先的に使用することは可能か。	原則として実証案件の主催者側で確保することを想定しており、仙台市関連施設の優先的使用はできません。
7	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	外国人が過ごしやすいまちづくりに向けた意見交換において、意見を交換するのは外国人と誰になるのか等想定はあるか(仙台市、地域住民など)。	指定項目以外については、意見を交換する相手について指定はございません。
8	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	町内会等地域団体が主催する地域行事への参加はどのようなことを目的として実施を希望しているのか。	仕様書1ページ「2 目的」のとおり、留学生等の経験やスキルを地域で生かす機会を創出し、地域への愛着や市民の多文化共生への理解を深めることを目的としております。
9	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	実証案件を行うにあたり、原則主催者が物品や資料などを準備するとあるが、業務委託料の中から支出することは差し支えないか。また、業務委託料の使用不可の内容を教えてください。	実証案件当日の活動実施にあたり主催者が準備すべき物品や資料等にかかる経費を業務委託料の中に含めることはできません。業務委託料は、仕様書に記載している業務の実施に必要なもの以外には使用できません。
10	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	実証案件の当日に使用する物品や資料等については原則、実証案件の主催者が準備することだが、実証案件の実施にかかる経費の一部を本委託費から支出することは可能か。(例:留学生等の現地までの移動にかかる交通費、イベントに外国人を動員することによって追加となる経費等)	実証案件当日の活動実施にあたり主催者が準備すべき物品や資料等にかかる経費を業務委託料の中に含めることはできません。なお、留学生の現地までの移動にかかる交通費については、支給するクオカードに含まれるものとします。
11	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ②選定 仕様書P2 4業務内容 (2)留学生等の募集、リスト作成 ①募集	1件あたり、本事業全体での実証実験のそれぞれの参加人数の想定(KPI)はあるか。クオカード80回分と記載があるので、KPIはイベント8件以上、合計80名の認識で合っているか。11/24の指定のイベントで参加者を20名と見込むと、残りイベントにて60名の参加人数を募集する認識で合っているか。	実証案件1件あたりの参加人数は、指定項目を除き、指定はございません。履行期間内を通じての実施件数、延べ最大参加人数はお見込みのとおりです。なお、委託料のうちクオカードに関する部分については、80回(延べ80名)に満たない場合、実績に応じて減額変更契約を想定しております。
12	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ②選定 仕様書P2 4業務内容 (2)留学生等の募集、リスト作成 ①募集	80名分のクオカードの計上について、8イベントの合計の参加者を80名と想定しているということか。提案の時点で増減は可能か。	80回分(名分)は、本業務委託全体を通じた延べ最大参加人数となります。実証案件1件あたりの参加人数は、指定項目を除き、指定はございません。実証案件の件数は8件以上としており、例えば10件実施するなど件数を増やして提案いただくことは可能です。参加延べ人数は80名以内としており、委託料のうちクオカードに関する部分は、80回(延べ80名)に満たない場合、実績に応じて減額変更契約を想定しております。

13	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ①募集	既に指定項目として実施が予定されている「留学生等とのまち歩きイベント及びサイン表示実証実験」は市主催とあるが、実施準備や当日業務を主催者と協同で行うということか。	受注者の業務としては、実施準備として留学生等の募集、当日業務として同行や留学生等のフォロー、トラブル対応を想定しておりますが、詳細は発注者と受注者の双方協議により決定することとします。
14	仕様書P1 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ②選定	「市の主催する留学生等とのまち歩きイベント及びサイン表示実証実験」は、最低8件の実証事業の1つにカウントするという理解でよいか。	お見込みのとおりです。
15	仕様書P2 4業務内容 (2)留学生等の募集、リスト作成 ①募集	構築する募集フォームの指定はあるか(GoogleForm、MicrosoftForm等)。	募集フォームの指定はございません。
16	仕様書P2 4業務内容 (2)留学生等の募集、リスト作成 ①募集	対象者は東北大学に所属する留学生等に限定はしていないと理解してよいか。(他の学校、永住者、企業での就業者等仙台市に居住している外国人であればすべて対象となると理解してよいか)	本実証事業において募集する留学生等は、東北大学在籍者には限定しません。 なお、本事業の対象となる「留学生等」とは、仕様書にて留学生、外国人研究者、帯同家族と定義しております。
17	仕様書P2 4業務内容 (4)事前準備	留学生等の加入するイベント保険について、補償内容はどのようなものを想定しているか。	交流活動実施時における参加者の不慮の事故や怪我等に対応できる内容を想定しております。
18	仕様書P2 4業務内容 (1)実証案件の募集、選定 ②選定	「受託者及び受託者の系列企業・系列団体による受入は不可とする」とあるが、受託事業者の自社イベントや自社事業に対する留学生等の受入を一律に不可とするという理解でよいか。	お見込みのとおりです。
19	仕様書P2 4業務内容 (2)留学生等の募集、リスト作成 ①募集	「東北大学と連携し、本実証事業への協力が可能な留学生等を募集すること」とあるが、東北大学との具体的な連携先や担当部局はすでに確定しているのか。あるいは、本企画提案段階において、提案事業者側で東北大学に個別にアプローチし、連携の見込みを得ることが求められているという理解でよろしいか。	大学との連携の詳細については、発注者と受注者の双方協議により決定します。企画提案段階における大学への個別のアプローチは不要です。
20	仕様書P2 4業務内容 (2)留学生等の募集、リスト作成 ①募集	参加者への謝礼支給はクオカードに限るか。例えば利用ニーズの高いAmazonギフトなどの代替も可能か。	本事業においてはクオカードでの実施に限定することとします。
21	仕様書P2 4業務内容 (4)事前準備	事前研修は外部講師による実施としてよいか。その場合、謝礼金の支払いは可能・必要か。	再委託等により外部講師が研修を実施することは差し支えありませんが、本市及び本市外郭団体からの講師派遣は不可とします。 業務委託費の範囲内で外部講師への謝礼金等の支払いは可能です。
22	仕様書P3 4業務内容 (5)当日の運営	実証案件実施後の留学生及び実証案件の主催者へのアンケートの内容や様式はどのように決定されるか。また、必須の質問項目はあるか。	アンケート内容については、発注者と受注者の双方協議により決定することとします。現時点で必須の質問項目は指定しておりません。
23	仕様書P3 7成果物	地域交流活動報告書、委託業務全体に関する報告書について、報告書内に活動中の様子の分かる写真添付は必要か。各案件の実施にあたり関係者へ撮影・個人情報の同意書の取り付けが必要となるか。	地域交流活動報告書、委託業務全体に関する報告書ともに写真を添付してください。なお、写真は本市が作成・公表する資料に用いる可能性があります。 個人が特定される写真を撮影する場合は、留学生等及び実証案件の主催者側それぞれに対して同意を得ることとさせていただきます。個人情報の利用については、募集フォームに記載する方法によりあらかじめ同意を得てください。